

江東区 メタ観光 KOTO-KU METATOURISM ワークショップ WORKSHOP

まちの魅力を掘り起こそう！『メタ観光ワークショップシリーズ』参加者募集

メタ観光とは、これまで見えていなかった地域の文化資源・魅力(アニメ聖地やインスタ映え、地形等)を新たな観光資源として掘り起こし、その場所にあるさまざまな情報をオンライン地図上に可視化して、地域の観光を楽しむ新しい概念です。人それぞれで異なる観光の価値を集約し、まちの魅力を可視化する「メタ観光マップ」を作るため、地域に眠った区の魅力や価値を皆さんで発掘しませんか。

申し込みフォーム | <https://metatourism.jp/koto>



対象 | 区内在住在勤在学の方や江東区が好きな方
参加費 | 無料 定員:各30名

地元の隠れたお気に入りの場所を紹介します。

「わたしの名所、あなたの名所」 2024.5.18(土)/6.29(土)

江東区文化センター 13:00-16:30 休憩を含む

注意事項 | お気に入りの場所の写真をお持ちください(任意)

特定のテーマについて専門家の視点を学び、地域の魅力を発見します。

「メタ観光スタディーズ」 2024.5.25(土)/6.8(土)/15(土)

江東区文化センター 10:30-17:00 休憩・街歩きを含む

注意事項 | 当日は12:00-15:00まで街で地域の魅力を撮影します。撮影のためのスマートフォン等をお持ちください。

「メタ観光スタディーズ」講師

5.25(土) 「暗渠×電線×ドンツキ」

暗渠マニアックス(吉村生・高山英男)



『暗渠マニアックス!』(柏書房)著者、吉村生・高山英男によるユニット。特定暗渠を深掘りする縦軸(吉村)×多数暗渠を俯瞰して見る横軸(高山)との役割分担で、日本中の「暗渠目線」を開拓中。他の共著に『暗渠パラダイス!』(朝日新聞出版)、『まち歩きが楽しくなる水路上観察入門』(KADOKAWA)、『「暗橋」で楽しむ東京さんぽ 暗渠にかかる橋から見る街』(実業之日本社)など。

石山蓮華(いしやま・れんげ)



電線愛好家・文筆家・俳優。日本電線工業会公認・電線アンバサダー。TBSラジオ「こねくと」メインパーソナリティ。テレビ番組『タモリ倶楽部』や、映画、舞台などに出演。著書に『犬もどき読書日記』(晶文社)、『電線の恋人』(平凡社)がある。Instagram @rengenge

齋藤佳(さいとう・けい)



ドンツキ協会・会長、地元墨田区北部・向島エリアで、まちに数多く存在する行き止まりの道、すなわちドンツキをまちの個性として捉え、その観察・研究また表現活動により、ドンツキと徹底的に向き合い、関わり合いながら、ドンツキの地位向上に努めることを主旨としています。ドンツキを巡るツアー「ドンツキクエスト」のほか、ドンツキを活用したイベントを不定期に開催。「タモリ倶楽部」「アド街ック天国」ほかテレビ・新聞・ラジオ等にも多数出演。

6.8(土) 「建築×ドボク×公団」

倉方俊輔(くらかた・しゅんすけ)



1971年東京都生まれ。大阪公立大学大学院工学研究科教授。日本近現代の建築史の研究と並行して、建築の価値を社会に広く伝える活動を行っている。建築公開イベント「東京建築祭」実行委員長、「イケフェス大阪」「京都モダン建築祭」実行委員。著書に『京都 近現代建築ものがたり』『東京モダン建築さんぽ』『吉祥寺ハモニカ横丁のつくり方』『伊東忠太建築資料集』など。日本建築学会賞、日本建築学会教育賞ほか受賞。

八馬智(はちま・さとし)



1969年千葉県生まれ。千葉大学工学部工業意匠学科卒業。同大学院修了。建設コンサルタントに勤務したのち、千葉大学助教を経て、現在は千葉工業大学創造工学部デザイン科学科教授。専門は景観デザインや産業観光など。工学博士。都市鑑賞者としてまちの見方を模索しながら、さまざまな形で土木の魅力伝える活動をしている。著書に『ヨーロッパのドボクを見に行こう』(自由国民社)、『日常の絶景』(学芸出版社)、共著に『橋をデザインする』(技報堂出版、2023)ほか。

照井啓太(てるい・けいた)



1986年生まれ。団地愛好家。東京都小平市にあった団地で生まれ育ち、現在は東京都調布市のUR神代団地に暮らす。高校生の時に団地の研究を始め、2005年より団地ファンサイト「団地ウォーカー」を運営している。著書に『日本懐かし団地大全』(辰巳出版)、共著に『僕たちの大好きな団地 あのころ、団地はピカピカに新しかった!』『団地ノ記憶』(ともに洋泉社)がある。

15(土) 「路上園芸×旧町名×壁」

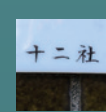
村田あやこ(むらた・あやこ)



路上園芸鑑賞家/ライター。街の植物や園芸の魅力を書きやウェブ等で発信。著書に『たのしい路上園芸観察』(グラフィック社)、『はみだす緑 黄昏の路上園芸』(雷鳥社)。寄稿書籍に『街角図鑑』『街角図鑑 街と境界編』(実業之日本社)、『マニア流! まちを楽しむ「別視点」入門』(学芸出版社)。散歩の達人等で連載中。「ボタニカルを愛でたい」(フジテレビ)出演中。お散歩ユニット「SABOTENS」としても活動。

<https://botaworks.net/>

102so(じゅうにそう)



住居表示の実施で概ね昭和40年前後に消滅した町名「旧町名」をさがす活動を平成18年に開始、以後長年に渡り街中の旧町名をさがし続けている。「旧町名をもっと身近にもっと気軽に」をテーマに、発見した旧町名の紹介ブログ「旧町名をさがす会」を平成22年に開設。令和5年には著書「旧町名さがしてみましたin東京」(二見書房)を出版するなど、娯楽としての旧町名を提案している。名前は西新宿の旧町名「十二社」から。

小林仁/twinleaves(こばやし・ひとし)



1959年東京生まれ。壁写真家。高校時代、写真部に入部しフォトライフを始める。2006年にFlickrに登録し仲間とのストーリーフォトを楽しむ。2010年にInstagramに登録。#ザ壁部に入部。2015年にInstagram公式アカウントにフィーチャーアカウントとして紹介。2016年スペインマドリードのギャラリーで壁写真が展示される。2024年現在、4万フォロワーで1,200枚以上の壁写真を公開している。

お問い合わせ | 江東区文化観光課観光推進係 03-3647-3312